

和歌山 人・もの・地域

和

n a g o m i

Vol.42
2020

和歌山の 絆物語

特集

語り継がれる

知事対談 酒井政利×仁坂吉伸

Colors of TRADITIONS [高野山奥之院]

Wakayama Active Woman

郷土の味覚 [せち焼き・めはり寿司]

プレミア和歌山 [紀州南高梅ひつまぶし]

まるで緑の絨毯が敷かれたような、新宮市熊野川町にある
“吾の道、も徒弟の道の一部”。

美しい青空にエキゾチックな柄のタイルが映えるトルコ記念館。

特集

語り継がれる

和歌山の 絆物語

道、路、みち。それは場所を繋ぐだけでなく、
人々の思いを繋ぐ経路でもある。

遙か昔から続く、文化や生活を繋いだ道。

国を越え思いを繋ぐ路。

住民に喜びと楽しさを伝えるみち。

今も大切に守られ、語り継がれる、
和歌山の絆物語は、
どこまでも続く道のようなのである。

引き継がれる技



北山村の林業を 支えてきた 筏師の権さばさ 筏下りと筏師の道

木の国とも称される和歌山は、面積の4分の3以上を森林が占め、昔から優れた木材を産出する林業が盛んなクニだった。なかでもじやばらの発祥地である北山村の木材は、伏見城の建材に選ばれるほど上質なもので、林業は数百年以上に渡って北山村を支える重要な産業であり、住民の多くがそれに従事していた。そして山奥で切り出した木材を筏に組み急流を下り、河口の街・新宮市まで届けたのが筏師だった。

「昔の筏師の賃金は良く、憧れの職業でした。しかし自然と向かい合う危険な仕事でもあり、事故で亡くなる方もいました。特にここはオトノリと呼ばれる難所。跡取りである長男には乗らせるな、弟が乗る場所」ということでオトノリと呼ばれるようになったそうです」と語るのは北山振興株式会社で活躍する山本正幸

さん。北山村で生まれ育ったが、大阪で就職、結婚し、子供にも恵まれたが、北山村の筏師の募集を見て故郷へ戻った。「昭和30年代後半にはダムが建設され、木材運搬はトラックに代わられました。しかし人が乗り継いで操作する筏下りは、600年に渡り和歌山にだけ引き継がれてきた技。その歴史と筏師の技能を後世に伝えるためにと考案されたのがこの観光筏下りで、運輸省(現国土交通省)に認可された唯一のもの。その筏師養成プロジェクトに参加し筏師になりました。」

筏師たちは木材を運んだ後、新宮から「筏師の道」と呼ばれる道を3日ほど歩いて戻った。「道といっても舗装どころかまるで「げもの道」。そこを重い櫂を担いで歩くわけです。とはいえ車などない時代ですから、当然だったんでしょうが(笑)。実は北山村が全国で唯一の飛び地の村になったのも筏師が結んだ縁といわれています。廃藩置県の際、隣接している三重県への編入も検討されたそうですが、村民投票の結果、材木の取引で縁の深い新宮市が和歌山県に編入されるなら、北山村も和歌山県に「なったそうです」。急流を筏で下り、険しい筏師の道を歩いて戻る。それは木材を運ぶだけの道ではない。和歌山との縁を結ぶ絆の道でもあった。

①オトノリと呼ばれる筏下りの難所で、観光筏下りのスタート地点。まるで地球の裂け目のようにゴツゴツ。②スリル満点の観光筏下り。年間7000名ほどが体験に訪れる。じやばら。とともに北山村を支える重要な産業のひとつ。③筏師の道のウォーキングコースのほぼ中間に位置する立合川(たちあごう)にかかる吊り橋。④筏師になって22年という山本さん。杉の丸太8本で組まれた「一床」を7つつなぎあわせ、全長約30mにもなる一連の筏で、急流を下っていく。一般的に先乗り、舵取り、後乗りと呼ばれる3人の筏師が乗り込む。

北山振興株式会社
住所／東牟婁郡北山村大沼87
電話／0735-49-2253





①串本町立トルコ記念館には事故当時の様子を鮮明に伝える貴重な資料が陳列されている。②慰霊祭が行われるトルコ軍艦遭難慰霊碑前のドウルナさん(右)と新見さん(左)。③今も清掃活動を行っている大島小学校のみなさん。

串本町役場
住所/東牟婁郡串本町串本1800
電話/0735-62-0555



トルコ・エルトゥールル号
海難事故から130周年

今年は、エルトゥールル号の海難事故から130周年を迎える節目の年です。同事故は、世界の海難史上において希にみる悲劇となった一方、串本町大島の住民は、自らの危険を顧みず献身的な救助活動の結果69名の命を救いました。これをきっかけとして、その後も日本とトルコ両国の絆は深まり、今日においても両国の友好を象徴する有名なエピソードとして語り継がれています。

日本とトルコの友好の礎

今からちょうど130年前、本州最南端の町・串本町大島沖で、オスマン帝国の軍艦が座礁した。その船の名は「エルトゥールル号」。その後、長きに渡る日本とトルコの友好関係の礎となる事件の始まりであった。雨風が吹き付ける嵐の夜、大島に住む高埜友吉は、遭難し血だらけになったトルコ人を発見。鐘を鳴らして灯台に村人を集め、救出活動を始める。「翌朝、たまたま魚の買い付けに大島を訪ねていた私の曾祖母が、その救助現場に直面したそうです。男勝りな曾祖母は救助に協力しますが、大柄なトルコ人は背負つても足が地面についていたようです」と語るのは、串本でジオパークガイドも務める新見かおるさん。そ



慰霊祭は毎年開催されるが、5年ごとに盛大に行われる。写真は120周年時のもの。映画『海難1890』の公開に伴い、日本の自衛隊やトルコの軍楽隊、政府関係者などが多数参加した。

話を聞き、串本町役場でCIR※として働くドウルナ・オスカヤさんがお礼をいう。「小学生の頃、授業でこの話は習いましたが、昔話のひとつくらいにしか思っていました。でも串本に来てみるとビックリ。エルトゥールル号海難事故だけでなく、イラン・イラク戦争時のトルコ航空による日本人救出の話など、皆さんがトルコとの関わり合いを大切にしてきていて、感謝の声をかけられることもあり、非常に嬉しくまた誇らしく思いました」と檜野崎灯台前のアタテュルク像を見上げながら語った。

お墓として教えられ、自分たちの先祖に手を合わせるのと同じように手を合わせ、掃除していました。また当時、トルコ人たちの治療に三人の医師が無償で対応したというが、住民もさほど多くないこの島に、なぜ三人もの医者が居たのかと聞くと、「大島は現在でも台風直撃のコースで中継されるような場所であり、古くから日本における海路の要衝地でした。特に大島と串本の間は風から避難するのに適した場所、色んな地方の船乗りたちが滞在し、港町として栄えていたからではないかと語る。海と縁の深い和歌山の民だからこそ、遭難した異国人の救助も、当たり前なことだと思っていたのかも知れない。

※CIRとは外国青年招致事業の職種のひとつで、地方公共団体等の国際交流活動に従事している人。



130年前の悲劇、 日土に今も続く 友好の物語が始まる

エルトゥールル号海難事故

檜野崎灯台前に建つトルコ共和国の初代大統領アタテュルクの像。指差している方向に遭難現場がある。



檜野崎灯台は、1870年に初点灯した日本最古の石造灯台。日本の8ヶ所に建造された条約灯台の一つで、檜野崎はそれほど重要な場所であり難所だった。



和歌山市立西脇小学校の目の前にある南海加太線二里ヶ浜駅。教室の窓から見える「めでたい電車」に児童たちは大喜び。

地域の人人々と 鉄道会社の 絆から始まる物語。

南海加太線・めでたい電車



加太線応援シール

2014年のプロジェクトの開始からお土産物などに貼られているシール。地道な広報活動ではあるが、地元の協力をなくしてはありえない。



(左)加太観光協会会長の稲野雅則さんは両親とも加太生まれという生粋の加太っ子。地域活性化協議会や加太まちづくり株式会社にも所属し、多方面から加太の観光活性化に携わっている。

加太観光協会

住所／和歌山市加太1067 電話／073-459-0003

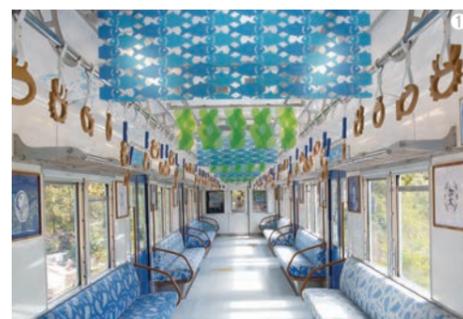
和歌山市駅から南海加太線で約25分。辿り着くのは、万葉の時代から景勝地として知られる加太。遠浅の海水浴場からは日本遺産「葛城修験」の始まりの地である友ヶ島を臨むことができ、1700年の歴史を誇る淡嶋神社を中心とした、関西でも有数の観光地である。「その観光地に観光協会ができたのはなんと昭和元年なんです」と語るのは加太観光協会会長・稲野雅則さん。

1965年頃には1日平均5千人が加太駅を利用していたというが、観光客や住民人口の減少で利用客は最盛期の20分の1以下に。このままでは地域住民の移動手段が維持できなくなると考えた南海電鉄は、2014年「めでたい電車プロジェクト」をスタート。そして加太観光協会に協力を仰いだ。「注目を集める電車を走らせ、利用客の増加を指しました。しかし観光客を増やすには地域の魅力を発信することが重要だと思い、利用客でもある地域の皆様に協力を求めました」と語るのは南海電鉄の佐々木亮さん。こうして公共交通機関と住民たちの

熱い絆が生まれた。

まず「さち」という電車が登場し、夫の「かい」、子供の「なな」という可愛い電車が立て続けに運行されることに。また様々なイベントを開催することで認知度も上がり、観光客も徐々に増えてきた。さらには沿線にある小学校の子供たちからも好評で、休憩時間に教室の窓から「めでたい電車」が走っているのを見かけると手を振ることも。「実は、めでたい電車」を好きなのは、子供たちだけではないんです。通勤の途中、踏切で電車の通過を待つ大人たちも、今日は「かい」に出会ったからいい日になるに違いないとか、都市伝説みたいなものまで生まれています(笑)。また大阪や関西国際空港へのアクセスもよく本数も多い。そういう意味では加太は単なる「田舎」の観光地というだけでなく、移住にもおすすめの便利な「田舎」なんですよ」と稲野さん。

「めでたい電車」プロジェクトは、南海電鉄の経営戦略のひとつであるが、地域住民にとっても大切な移動手段を守るためでもある。互いの思いが寄り添い、支え合う。地域と地域を支える公共交通機関の新しい物語が始まっていた。



①「めでたい電車・かい」の車内。座席シートからつり革までオリジナルデザインで、遊び心満点の内装にドキドキ。写真映えすると若い女性を中心に観光客が増えたという。②2019年3月31日に行われた「めでたい電車・なな」の誕生日イベント。観光客はもちろん、地元の小学生たちもお祝いに駆けつけた。
南海テレホンセンター
電話／06-6643-1005
(8:30~18:30)年始を除く

地域と共に走る路線

和歌山 人・もの・地域



n a g o m i

GO NEXT PHASE
号外

ウイルスに負けるな! 和歌山県立医大の挑戦

松竹梅、やしい塩梅、など、多くの言い回しに使われるほど、日本人にとって馴染み深い梅。なかでも和歌山で生まれた南高梅は、梅の最高品種、とも名高く、和歌山は国内生産量の6割以上を占める。その梅の研究を20年以上に渡り行っているのが和歌山県立医科大学の宇都宮准教授、率いる研究チーム。梅は体にいい、という言い伝えを科学的に研究し、ガンの抑制だけでなく、各種ウイルスの増殖抑制にも効果がある「梅リグナン」を発見。そんな和歌山の梅干し、について緊急取材した。



宇都宮洋才(うつのみやひろし)
和歌山県立医科大学准教授

医学博士。言い伝えの域をでなかつた梅干しの効能を国内外の研究者との共同研究によって医学的に解き明かす。梅干博士として知られ、マスコミや講演でも活躍。
和歌山県立医科大学
住所/和歌山市紀三井寺811-1

ウイルスの増殖能力を抑制する梅干しの底力。

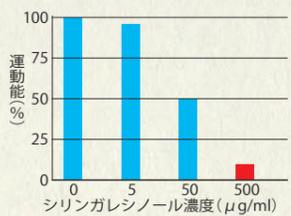
新規機能性化合物、エポキシシリオニレシノールを発見!

言い伝えを科学的に検証することから

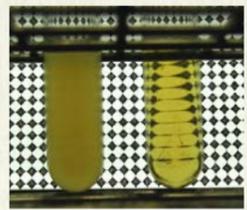
「梅についての研究を始めたのは20年以上前。和歌山県立医科大学に就任してからのことでした。和歌山に役立つ研究をしなくてはと対象を探していたところ、大学近くの食堂で食べた南高梅が非常に美味しくて…。みかんだけでなく、梅も和歌山の

重要な農産物。調べてみると梅の医学的研究自体、当時はそれほど多くなかったこともあり、研究テーマに決めました(笑)」と語るのは宇都宮准教授。「まず和歌山のおじいちゃんやおばあちゃんから、梅についての言い伝えを聞き集めました。最もよく言われていたのが、梅をおにぎりの具にするとご飯が痛みにくいというモノです。他にも梅を

食べると風邪をひかなく、インフルエンザにならないとも言われていました。これらの言い伝えを医学的科学的に研究し、9つに分類(左表)。それらについて検証を積み重ね、既知の機能性化合物シリングレシノール、ピノレシノール、リオニレシノールとは別に、エポキシシリオニレシノールという新規機能性化合物を発見した。(※1)。



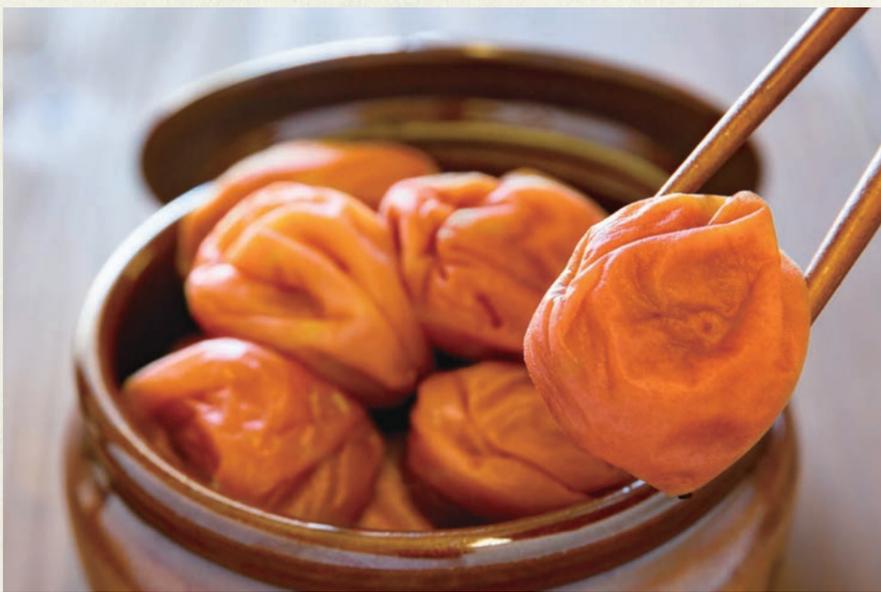
シリングレシノール濃度が高くなる(横軸)につれ細菌の運動能が抑制されていることがわかる。



右が梅干しありで細菌の増殖が抑制され、左に比べて澄んでいることがわかる。

様々な機能を持つ梅リグナンのチカラ

食べ物の腐敗を遅らせているのが、梅リグナンのひとつシリングレシノール。またピロリ菌の運動能力を抑制することで、胃がんの要因



と言われる「ペリコバクターピロリ菌」の運動(※2)も抑制し、その結果、胃がんの発生を抑制するという驚きの働きも発見されている。

ナウイルス(COVID-19)の活動抑制に対する、エポキシリオニレシノールの効果を検証する実験を待つばかりである。他にもピノレシノールやリオニレシノールといった抗酸化活性や抗炎症作用、抗変異原活性を持つ化合物も健康に有効な成分として注目されている。

さらに全世界を悩ませるコロナ禍の中、注目を集めつつあるのがエポキシリオニレシノールである。この化合物は新型インフルエンザと同じ「H1N1型」のインフルエンザウイルスで実験したところ、7時間後でも増殖活動の約90%以上が抑制されていることがわかった。このような結果を踏まえ、新型コロナ

「梅リグナン」だけでなく紀州産梅干しには、脂肪燃焼

食べると太らない、梅バニリンって何?

みなべ・田辺の梅システムとは

世界農業遺産



400年以上にわたり、高品質な梅を生み出してきた和歌山のみなべ・田辺地域。養分に乏しく礫質(れぎしつ)で水捌けの良い里山の斜面を利用して梅を育て、薪炭林(しんたんりん)を残すことで水源涵養(すいげんかんよう)や崩落防止等の機能を持たせ、そこに住むニホンミツバチを利用して梅の受粉を行う。こうした人々の生活そのものが豊かな生物多様性を生み、独特の景観や農文化を育ててきた。それら持続的に梅を生産してきた農業システムが、平成27年に世界農業遺産に認定された。

みなべ・田辺地域
世界農業遺産推進協議会
住所/日高郡みなべ町芝742
電話/0739-33-9310

梅の成分を利用した商品を開発。プレミアム和歌山にも認定。



【紀州梅まだい】
梅酢エキス配合飼料を与えて育成した真鯛。鮮度持ちに優れ、甘みが豊かで食感が良いのが特徴。刺身だけでなく焼きや蒸し料理にもお勧め。

有限会社岩谷水産
住所/東牟婁郡串本町大島216-1
電話/0735-65-0603

【青うめジュレ大福】

青梅をジュレにして、国内製造の餅粉で作った柔らかい大福に白餡と一緒に包んだ新感覚の和菓子。プルプルな食感と青梅の酸っぱさがさっぱりと美味。

有限会社 麴彩工房ふる里
住所/紀の川市打田21-1
電話/0736-77-0530

和歌山のおじいちゃん、おばあちゃんに聞いた昔からある梅の言い伝え

梅干しが身体にいいという機能を調べるために、どんな言い伝えがあるのかをまず調査した結果、9つの機能に分類された。

- ① 制菌作用
- ② 胃潰瘍
- ③ 動脈硬化
- ④ 風邪予防効果
- ⑤ 糖尿病
- ⑥ ガンに対する影響と効果
- ⑦ 骨粗しょう症予防効果
- ⑧ 不妊予防効果
- ⑨ 免疫調整作用



作用がある成分のひとつ、梅バニリンも多く含まれている。県内に住む女性を対象とした疫学調査結果で、梅干しを毎日食べている人は食べていない人に比べて、BMI値(肥満度を調べる値)が低いという結果が得られた。これは梅バニリンを含む梅干しを摂取すると小腸で吸収され、脂肪を蓄えている脂肪細胞に刺激し、それにより脂肪細胞が燃焼し小さくなり、その結果として体重が減少すると考えられている。

美味しいからこそ身体にいい成分が豊富

「人間は自ら移動することができませんが、植物はできません。ですから植物は子孫の繁栄

や生育域の拡大のために虫や鳥たちに食べてもらい、種子を遠くに運んでもらう必要があるのです。そのためにも完熟した植物の実を美味しく食べてください」と語っていた。

前のことなかもしれません。健康のためにもダイエットのためにも和歌山の完熟した「南高梅」を美味しく楽しく食べてください」と語っていた。



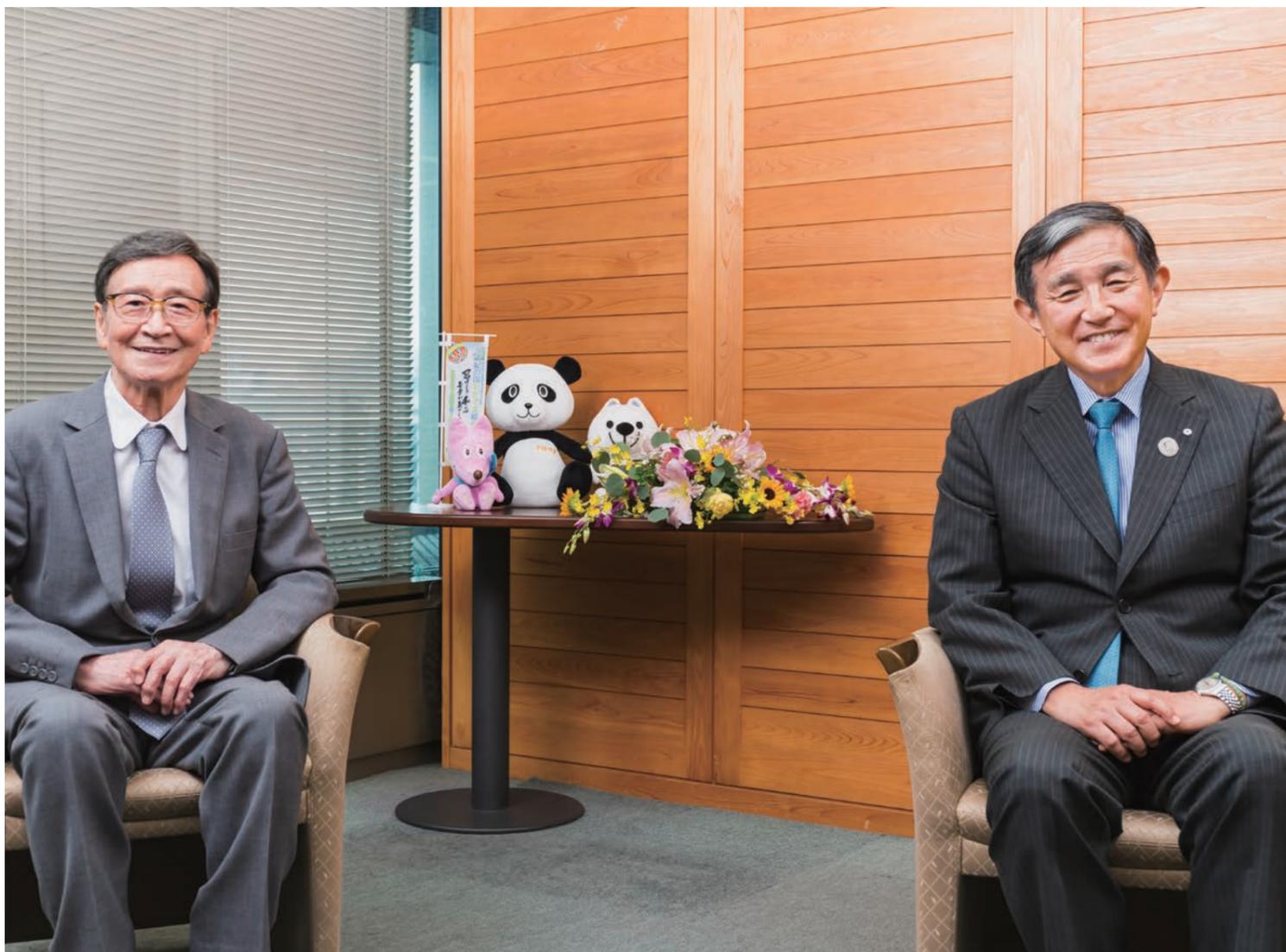
宇都宮洋才准教授の研究はこちらから。
<https://www.wakayama-med.ac.jp/intro/press/201809/20180925.pdf>



(※1)これらの機能性化合物を総称して「梅リグナン」という。



(※2)運動が抑制されている様子は、こちらからご覧いただけます。



伝説のプロデューサー。 発想の原点は、 和歌山の景色にあった。

日本のポップカルチャーを牽引してきた、和歌山出身の伝説的なプロデューサー・酒井政利。その発想の原点は、子供の頃にずっと眺めていた和歌山の景色だった。そして導かれるように様々な才能と出会い、さらにその手腕は輝く。

仁坂知事(以下仁坂) ●酒井さんは、数多くのアイドルを育て上げた伝説的な音楽プロデューサーとして有名ですが、昭和10年和歌山県有田市にお生まれになり、東京の大学に進学するまで和歌山で過ごしていらっしゃいます。和歌山での思い出などをお聞かせください。

酒井政利(以下酒井) ●私にとって和歌山は故郷である以上に特別なもので、私を包み込んでくれる母胎というか、今でも帰郷すると山や川、海などの自然に抱かれるような感覚になります。実家は田舎の方にあり、両親は仕事で忙しく子供の頃はあまりかまってもらえませんでした(笑)。だからよくひとり家の横にある大きな池を眺めて遊んでいました。ある日、いつものように池を眺めていると、水面に周りの景色が逆さまに写り、それが風で揺れているんですね。その光景が不思議と脳裏に焼きつき、映像というものに興味を持つようになりました。夏休みになると、姉の暮らす湯浅の町で一日中映画を観て過ごしたことで、高校生になると、映画作りのことばかり考えるようになっていました。今から思えば、子供の頃に見たこの池の景色が映画作りを始めたという思いの原点だったように思います。

仁坂 ●和歌山の景色や暮らしが酒井さんの原点だったわけですね。ところが酒井さんは映画ではなく音楽プロデューサーと



和歌山の実家横にある大きな池の写真。水面に映り風に揺れる周りの風景を見て、大いに感性を刺激された。今もプロデューサーとしての原点として忘れられず、デスクに飾っているという。

知事対談 酒井政利 × 仁坂吉伸

音楽プロデューサー
メディアプロデューサー

して活躍されています。
酒井 ●そうですね(笑)。大学卒業後は、映画の制作会社である松竹に入社しました。しかし当時はテレビ放映が始まりました。残念なことに映画会社がほとんど映画を撮らなくなっていたんですね。ですから会社においても映画について学ぶ機会も少なく、考え直して日本コロムビア(以下コロムビア)というレコード会社に転職しました。しかしもともと映画を撮りたかった訳ですから、入社してからも悩みました。そこで、「自分はそのプロデューサーとして映画を作るように脚本を、配役として歌手を、その映画の主題歌を作るつもりで歌を作ろう」と考えることにしました。そして「いい台本を探しに本屋に通っていた時、店主から『愛と死をみつめて』という本を紹介してもらったんですね。ガンに侵された女子大生と男子大学生との交換日記のようなものなんです。これがすごく感動的で、コレだ！これを歌にするんだ！」と閃きました。主題歌としての詩は、雑誌社と協力し読者に呼びかけ現役の女子大生に書いてもらいました。作曲も普通の流行歌じゃつまらないのでクラシック音楽の先生に依頼し、練りに練って3ヶ月かけてやってきました。そしてそれを部長に提案したのですが…。コロムビアで売れるには、コロムビア専属の作家でないとなんか

と聞かされ、また先輩からは、「愛と死をみつめて」というタイトルも変えた方がいいんじゃない？死って縁起が悪いから売れないよ」と言われ、結局発売は一時中止になりました。ところが原作である本が発売されるとこれが大ブームになり、延期されていた『愛と死をみつめて』のレコードもようやく発売できるようになりました。さらにはTBSでドラマ化されたことで評判になり、レコード大賞を頂く運びになりました。今でいうところのメディア戦略ですね。発売まで色々トラブルばかりだったんですが(笑)、その後は映画化もされ、これも大ヒットしました。ふるさと和歌山の景色から始まった思いが実を結ぶ形となりました。
花を愛で、その根を想う
仁坂 ●その後は、昭和43年に新しくできたCBS・ソニーに活躍の場を移し、南沙織さんや郷ひろみさん、そして山口百恵さんといった誰もがよく知るスーパースターを多数プロデュースされることとなります。
酒井 ●その頃はまたアイドルという言葉もなかったんです。コロムビアは、美空ひばりさんや島倉千代子さんなど大物歌手が在籍する非常に大きな会社なんです。専属作家を使えなどと、行動の制約が多かったんですね。ところが私は、今



の文化功労賞を受賞していただいています。多くのアイドルをプロデュースされてきて、それだけで和歌山の誇りと言えますが、南紀おやじバンドコンテスト(※)の審査委員長もやっていたいています。酒井●そのおやじバンドコンテストの審査委員長として年に1回、和歌山に戻りますが、その際は毎回すごく元気を取り戻せたような気がします。

仁坂●そうですね。それは嬉しいお言葉ですね。もともと和歌山には文化芸術に理解を示す企業や篤志家も多く、芸術家の活動を支えてくれる文化もあり、優れたアーティストも多数おられます。例えば、国民的な演歌歌手の坂本冬美さんや俳優の小林稔侍さん、ゴルフ13で有名な漫画家のさいとう・たかをさんや和歌山市ふるさと観光大使にもなられたラルクアンシエルのボーカルとして活躍するHYDEさんなどです。また和歌山市出

知事対談

酒井政利 × 仁坂吉伸

音楽プロデューサー 和歌山県知事
メディアプロデューサー

酒井政利(さかいまさとし)

1935年和歌山県生まれ。1961年に日本コロムビアに入社し、1968年にCBSソニーに移籍。音楽プロデューサーとしてカルメン・マキ、郷ひろみ、矢沢永吉、キャンディーズ、山口百恵など、300人あまりのアイドルや音楽グループを送り出した。

身で東京藝術大学学長の澤和樹さんは、地元和歌山の友人たちの協力もあり、ヴァイオリニストとして今まで世界的な賞を数々受賞されています。また後進の指導にも熱心に当たられ、さらには本県の県立図書館音楽監督としてもご協力をいただいています。和歌山は、そういう芸術文化が育める地域でもあるんですね。

酒井●今の私の夢は、オール和歌山のキャストで固め、紀の川とか有田川とか和歌山の自然をテーマにした舞台をプロデュースしたいと思っています。新型コロナウイルスの影響ですぐには実現できないかもしれませんが、主役はやっぱり坂本冬美さん。そして、舞台音楽は澤先生にお任せしたいと思っています。まだまだ夢の段階ですが。

仁坂●それは面白そうな話ですね。今年はコロナ騒ぎでどうなるかわからないんですが、和歌山では去年の秋に澤和樹さんが総監督を務められた「きのくに音楽

祭」というイベントが開催されました。一般的に文化イベントといえば、県や市といった公共がスポンサーとなって開催することが多いのですが、このきのくに音楽祭は民間の力だけで開催されており、凄くいい話だと思っています。自由な発想が出てくるのが一番なので、私はこれからも一緒に楽しみ、優れた芸術は思っ切り評価させていただくしかけを作っていきたいと思っています。それが一番良いというか、最低限の義務かなっていう風に思っています。

酒井●評価してもらえたらそれを糧に人は成長していきますからね。評価というのは本当に大事なことです。

仁坂●2015年には国民体育大会が、2019年にはねりんピックが和歌山で開催され、それらに続き来年は紀の国わかやま文化祭2021(第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会)が開催されます。私自身、国体やねりんピックの開会式や閉会式を企画してきました。今回の文化祭でも企画からプロデュースしたいと思っています。こういった芸術とか文化的なイベントが続くことで、和歌山出身のアーティストの底上げに繋がっていきばと思っています。また酒井さんにもプロデューサーとして色々お知恵を拝借することもあるかと思っています。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

※平均年齢40歳以上のおやじバンドによる音楽コンテストで、2007年から2019年まで和歌山県上富田町で開催されました。



でいうニューミュージックとか、新しいことをしたかったんですね。それでは、でもCBSソニーに移った訳ですが、そもそもアイドルとは、アイドルというラテン語由来といわれていますが、それが英語になってアがついてアイドルという言葉になったらしいのです。当初はちよつとなじみが薄いというのもあり、会社では「アイドルじゃ分りにくいからヤングポップスがいい」と言われたんです。しかしどうしても「アイドル」という言葉のキャッチーさが捨てられず、アイドル路線という言葉が進めました。最初のうちは抵抗があったんですが、そのアイドル第一号が南沙織さんなんです。そして端的で分かりやすく、キャッチーな言葉を選び、デビュー曲のタイトルを「17才」としました。そして次は郷ひろみさん。デビュー曲のタイトルも「男の子女の子」とわかりやすい言葉。そして天地真理さん、山口百恵さんと続き、CBSソニーで

①県庁正面に掲げられた紀の国わかやま文化祭2021の看板。②2015年に開催された国民体育大会の総会開会式。③2019年に開催されたたねりんピックの総会開会式。



の全く新しいアイドル路線を成功させることができました。

仁坂●凄いですね。音楽音痴の私でも知っているような方ばかりです。改めて私が知っている曲は全て、酒井さんがプロデュースされたんだなと実感しました。

酒井●プロデュースしてきたアイドルの中でも特に山口百恵さんは、明るさの反面、どことなく暗さも持っていて、何か人を惹きつけるものを感じました。ある日、あるお坊さんから人を見る時には「花を愛で、その根を想う」という言葉を教えられました。すごく深い言葉ですよ。お寺の池なんか蓮の花が咲いています。花が凛と咲いていても、その根は泥だらけで虫も凄くいる。しかし花はそれを養分にして咲くということなんです。ね。あ、これがアイドルってことなんだ。影があるからこそ、笑顔が輝くんだ」と気づかされました。まさしく山口百恵さん

はそういう光と影を持ったキャッチーさがあったんですね。生意気なこと言うようですが、それからはスター性があるかどうか、わかるようになった気がするんです。すごい勘違いする時もあります(笑)。でもどこかに何か、影をもってなってる子は強いですよ。物語が創りやすいです。だからプロデュースしやすいんですね。今まで私はずっと人を見て仕事をしてきました。人を探す時には必ず「こんな子に出会いたい」という想念が湧いてきます。人間というのは捜し物をするときに、あてもなく探しても見つかりません。想念というものを持っていると、それに近い人が登場する、それが運命の出会いだと思います。

文化芸術に理解があり、優れたアーティストを輩出

仁坂●酒井さんには平成30年に和歌山県

Colors
of TRADITIONS.

美しい景色だけでなく
長い時間の中、
歴史に彩られた刹那。
そんな感動的な和歌山の風景に
出会いたい。

高野山奥之院

こうやさん
おくのいん

高野山で最も神聖な場所のひとつである奥之院参道。夕暮れが迫り、あたりが暗くなり出した頃、急に霧が立ち込め出した。まるで歩くべき方向を示してくれるかのように石灯笼に明かりが灯った。



「女性のための神社なので、女性の気持ちがわかるよう息子を育てています」。宮司としての思いに、母心も加わり、未来の宮司へ引き継ぐ準備が進められる。



①鳥居をくぐると、海産物売店が並び、壺焼きの醤油の香りが旅情をそそる。②創建は仁徳5年(西暦317年)3月3日。友ヶ島に祀られていた少彦名命を仁徳天皇が祠に納め、この地に移したのが始まりとされる。③赤やピンクの色使いに、かわいいイラストが施されたお守りは、女性に人気の淡嶋神社ならではの。④奉納された人形を運ぶのは力仕事。動きやすいようにと巫女さんたちはTシャツ姿。⑤「今年の雛流しは、コロナの影響で一部行えなかった行程もありました。これからのいろんな困難があるでしょうが、地域の方と共に笑顔で歴史を積み重ねていきたいです」。

淡嶋神社って こんなところ

①全国から奉納された雛人形と願い事を書いた形代を3隻の木舟に乗せ、お祓いをしたあと海に流す雛流しの神事。和歌山市に春を告げる風物詩となっている。②役目を終えた人形たちが境内に所狭しと並ぶ。③奉納された雛人形の中で最も古いもので明治時代のもので伝わる。④狸や招き猫、縁起物の干支など陶器製の人形の奉納も多い。かわいらしい光景に、思わず笑みがこぼれる。



創建以来、1700年受け継がれてきた思いを未来へ

宮司 ● 前田智子 まえだともこ

磯の香りが漂い、友ヶ島が目の前に広がる加太漁港の近く。拜殿の周りや境内のいたるところに所狭しと人形が並ぶ淡嶋神社。祀られているのは、婦人病や安産祈願など、女性のための神様として信仰を集める少彦名命。毎年桃の節句に行われる雛流しの神事で有名なこの神社で、創建以来はじめての女性宮司が誕生した。「2年前、前宮司である夫が他界しました。代々前田家が守ってきた淡嶋神社。その信仰と1700年の歴史を途絶えさせることはできません。そこで不安ばかりでしたが、私自身が宮司となりました」と話すのは前田智子さん。その口調には、並々ならぬ決意が感じられた。嫁いだ時から、夫の仕事を手伝うこともあり、ご祈祷の所作や雑用なども間近で見れていたが、いざ宮司という役職を担うとわからないことばかりで日々戸惑うばかり。「未熟で不安がつているそんな私に、昔はこうだったのよ、こんな風にすればいいのよ」と地元の方々から多くのことを教わりました。

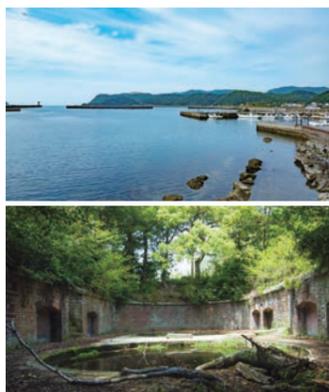
宮司の日課は、朝夕のご祈祷や奉納された人形のお祓いなどだけでなく、人形の整理や社務所で御守等の授与も務める。土日や戌の日、大安・友引には、安産祈願や婦人病のご祈祷など予約がびっしり。時に、参拝者から悩みの相談を受けることもある。「女性同士だからこそ打ち明けられる内容もあります。妻の立場でアドバ

イスすることや、いつの間にか立場が逆転し、参拝者の皆様方に励まされることもあります(笑)」とユーモアを交え話す。

「神社は神が宿る神聖な場として崇められ、初詣や七五三など神事があれば訪れる特別な場所」と多くの人に思われています。しかし前宮司は当社を「人々が楽しく集まり賑わう場所、憩いの場所にしたい」とよく話していました。そんな思いは前宮司から私へと繋がれ、そして息子へ託したいと思っています」と優しく語りつづけた。

淡嶋神社
住所 / 和歌山市加太
電話 / 073-459-0043
<http://www.kada.jp/awashima/>

マリンスポーツや 温泉グルメも楽しめる 歴史ある港町



古くから海上交通の要衝として繁栄し、今でも釣りや海水浴で賑わう観光地。対岸の友ヶ島は、旧日本軍の砲台跡など数多く残り、写真映えする人気のスポット。令和2年度日本遺産に認定された「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」の関連地でもある。海峡で育った魚は身が引き締まり、中でも真鯛は食通を唸らせるうまさ。



目を見張る
おにぎり。

総本家
めはりや



高菜の香りと食感が
ご飯の旨味とベストマッチ!

GOBO

せち焼き

Sechi-Yaki

(取材協力: やました)

ゴトンゴトン。軒先をかすめるように二両編成の小さな電車が走る御坊市。焼きそばと玉子をせちがって生まれたせち焼きは、御坊市のソウルフード。濃厚なソースにたっぷりの鰹節。さらにマヨネーズと青のり。旨くて当たり前のB級グルメ。

SHINGU

めはり寿司

Mehari-Zushi

(取材協力: 総本家めはりや)

めはり寿司という名のおにぎりで、ご飯を包むのは、大きな枚の高菜の漬物。食べるのに大きすぎて目を見張るほどだったことから、めはり寿司と言われるようになった。白のおにぎりとお漬物。日本人の心を驚かすほどの郷土料理である。

卵のやさしい味わいと
濃厚なソースの風味が絶妙!



焼きそばなのに
お好み焼き。

①大きな一枚の高菜からは、2つぐらいを握ることができる。中央に入っているのは高菜の茎部。歯ごたえがたまらない。②めはりや新宮店の店内。普段は観光客で賑わっている。③神倉神社から見下ろす新宮市の街並み。



ほ おぼるとバリツとした高菜の食感が何とも言えない。めはり寿司。元々は大きな高菜の葉の漬物で包んだおにぎりで、山や畑などで外仕事をする人たちの弁当だったという。その大きなめはり寿司を食べやすいように小さくし、郷土料理として提供し始めたのが、新宮市のめはりや。地元で栽培されている高菜にこだわり、食べ頃になった外側から一枚ずつ収穫し、使用しているという。手間暇かけた美味しい高菜の漬物と白いご飯という組み合わせは、絶品。

①一見するとお好み焼き。しかし中はたっぷりのキャベツと焼きそば。②そばと具をよく焼く。千切りのキャベツは焼けるのも早い。玉子は一人前2個使う。③御坊といえは市内を走るノスタルジックな紀州鉄道も忘れてはいけない。



焼 きそばと玉子をせちがってできたせち焼き。昭和30年頃、やましたに食べに来た高校生が空腹のあまり「おばちゃん、焼きそば、せちがってえな(早く作って)」というリクエストから生まれたのだという。せちがうとは地元御坊の言葉で「ちやくちやく」という意味。味もある。焼きあがるまで時間がかかるお好み焼きではなく、早く焼ける焼きそばを玉子でまとめたところ美味しいと評判に。今では御坊市を代表する地元グルメとして多くの人に食されている。



紀州南高梅ひつまぶし

販売者/太田商店
住所/田辺市上屋敷1-1-35
電話/0739-22-0847
http://www.o-ochan.com/ オンラインショップでも販売

令和元年度プレミア和歌山推奨品
審査委員特別賞 受賞



和歌山県優良県産品 (プレミア和歌山) 推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を「和歌山らしさ」、
「和歌山ならではの」視点で推奨する。



残間里江子審査委員長
和歌山は自然豊かで、おいしいものがたくさんあります。毎回審査が楽しみです。



「昔から食べ合わせが悪いといわれてきた鰻と梅干しですが、夏バテにいいといわれる鰻と、食欲増進に効果があるといわれる梅干しは、食べると相性抜群でした」と語るのは田辺市の老舗鰻店・4代目の太田有哉さん。旨味が凝縮されたタレで焼き上げた国産鰻と、3種類の梅で味の変化が楽しめる。紀州南高梅ひつまぶしを8年かけて商品化に成功。「まずは、かつお梅で鰻井を。次に薬味と共に大きな昆布梅と鰻の骨で取った出汁の鰻茶漬を味わってください。そして味変にしそ漬梅のビュレを足して好みの味に。梅と鰻の味の共演を何度も楽しんでいただければと思います。」



使用される南高梅の栽培には、太田商店の鰻の骨が有機肥料として使用されている。「梅の故郷、田辺の鰻店だから」と梅との仲直りは夢でした(笑)と有哉さん。

鰻と梅は相性抜群の食べ合わせ？

今号の「和」題

旬の和歌山情報をお届けします！

WAI TOPICS 01

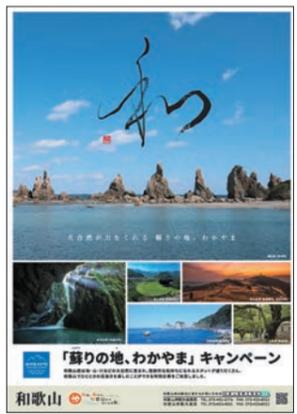
「蘇りの地、わかやま」キャンペーン

新型コロナウイルス感染症拡大による影響からの回復を着実なものとするため、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンを6月から開始しています。

海・山・川などの天与の大自然に恵まれ、開放的な気持ちになれるスポットが盛りだくさんの和歌山。和歌山でひとときの息抜きを楽しむことができる特別企画をご用意しました。豊かな森林、美しい海や澄んだ川、温泉、ジオパーク、世界遺産の「熊野三山」や「高野山」などで和歌山の魅力を体感し、心も身体もリフレッシュして下さい。

第1弾として、「蘇りの地、わかやま」の魅力を発信し、和歌山県内の皆様に故郷和歌山を満喫していただいております。第2弾として、関係団体と一丸となって大々的なプロモーションを展開し、和歌山県外の皆様に和歌山の魅力を存分に味わっていただきます。そ

して、海外向けにも新型コロナウイルスの沈静化の見通しが確認された国・地域から順次、市場ごとの嗜好に応じた「Wakayama Refresh」 Campaignを展開していきます。



問い合わせ/和歌山県観光振興課 電話/073-441-2775

WAI TOPICS 02

2ストーリーが日本遺産に認定!

「葛城修験」- 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地
女性とともに今に息づく女人高野
~時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地~



令和2年度に認定されたストーリーの一つが「葛城修験(かつらぎしゅげん)」です。修験道の開祖といわれる役行者がはじめて修行を積んだこの地は、世界遺産の吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。根来寺などの役行者ゆかりの寺社や西国三十三所札所としても有名な粉河寺なども含まれています。前述の大峰山が女人禁制の修行の地である一方、この地は多くの女性修験者たちも受け入れています。はじまりの地-「葛城修験」、修験者たちの思いとそれを受け止める地域の人々との深いつながりがありました。もう一つのストーリーは「女性とともに今に息づく女人高野」です。近代まで「女人結界」が定められ、高野山内での女性参拝はかきませんでした。そんな時代にあっても、女性たちの明日の安らぎを願う声も聴いていた「女人高野」と呼ばれる寺院があり、現代も訪れる女性たちを癒し続けています。また、世界遺産でもある高野山の麓から奥の院に続く町石道、女人堂と女人堂を繋ぐ女人道は、自然に恵まれた緑豊かな道であり、自然の癒しを愉しみ、時を超え、時に合わせて女性とともに今に息づいています。

受け入れています。はじまりの地-「葛城修験」、修験者たちの思いとそれを受け止める地域の人々との深いつながりがありました。もう一つのストーリーは「女性とともに今に息づく女人高野」です。近代まで「女人結界」が定められ、高野山内での女性参拝はかきませんでした。そんな時代にあっても、女性たちの明日の安らぎを願う声も聴いていた「女人高野」と呼ばれる寺院があり、現代も訪れる女性たちを癒し続けています。また、世界遺産でもある高野山の麓から奥の院に続く町石道、女人堂と女人堂を繋ぐ女人道は、自然に恵まれた緑豊かな道であり、自然の癒しを愉しみ、時を超え、時に合わせて女性とともに今に息づいています。

問い合わせ/和歌山県観光振興課 電話/073-441-2424



取材をバックアップします!

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

- お問い合わせ ■和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail / nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
- わかやま紀州館
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002
e-mail / kishukan@wakayama-kanko.or.jp

- 和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)
http://wave.pref.wakayama.lg.jp/photo/
- 和歌山県PR動画(動画素材貸出)
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/media/
- 和-nagomi- バックナンバー
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/

ふるさと和歌山応援寄附
ふるさと納税で、元気なわかやまに。
1万円以上の寄附で和歌山を味わえる「梅干し」や「醤油」など、プレミア和歌山の商品257品の中から贈呈！(県外にお住まいの方が対象)
※詳しくは、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」をご覧ください。
https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000

和歌山 人・もの・地域

和 nagomi 2020 vol.42

企画・発行/和歌山県
発行日/令和2年8月28日
企画編集/サンケイ広告(株)
制作/(有)YS'pros
印刷/中和印刷紙器(株)

「和-nagomi」はリサイクル適性Aランクの材料及び植物油を含有した印刷インキを用いて制作しています。

発見!! こんなところに和歌山!? 人物編



新しく建築中の田辺市立武道館の玄関前に移転設置された植芝盛平翁の銅像は、田辺市で開催された第5回国際合気道大会(1988年)の記念として建てられたもの。
写真提供:田辺市スポーツ振興課

闘うためのものではない武道、合気道。創始者、植芝盛平の足跡を見る。

合気道とは、柔道や剣道等と並ぶ日本の代表的な武道の一つで、創始者である植芝盛平は、明治16年(1883年)田辺市に生まれた。`和合の道`であり、愛の道である。という合気の理想の下に、今では140の国と地域に拠点を持つ、国際的な武道として広く知られている。また植芝盛平は青年時代、田辺在住の南方熊楠と共に`神社合気反対運動`に奮闘し、和歌山の森を守ったとも伝えられている。



さらに田辺市では、今年10月に竣工予定の田辺市立武道館内に、植芝盛平の偉大な足跡と功績を顕彰していくため`植芝盛平記念館`を併設する。

Data ▶植芝盛平記念館(田辺市立武道館内)
【問い合わせ先】
田辺市スポーツ振興課
住所/田辺市上の山1-23-1-1
電話/0739-25-2531
左/植芝盛平記念館内部の完成予定図。植芝盛平のゆかりの品の展示だけでなく、合気道体験コーナーや植芝盛平の生涯などを学ぶことができる。

和歌山県
PRキャラクター
「きいちゃん」

NITAMA & PANDAS

きいちゃんレポート

元気日記

和歌山のスーパーアイドル、
ニタマちゃんとパンダちゃんたちの
ほっこり近況報告

ep.13



「たま神社」を代参された猫城主「さんじゅーろー殿」の御家来衆。

あわせて、時あたかも新型コロナウイルスの猛威が世界にふるっている中で、早く収束して、再び安心して暮らせる社会になる様、「たま大明神」にお願いされました。

猫城主の御家来衆が
「たま神社」を参拝

2月22日は、にゃん、にゃん、にゃんの「猫の日」であるのを記念して、和歌山電鉄ゆかりの岡山県高梁市の備中松山城主「さんじゅーろー殿」の御家来衆の皆さんが「たま神社」に代参され、「さんじゅーろー殿」のお言葉をしたためた書状が「たま神社」に奉納されました。ニタマ駅長とよんたま駅長に猫城主さんじゅーろー殿も加わって、たま駅長が起こした世界の猫ブームを更に盛り上げます。

お問い合わせは、
和歌山電鉄(TEL.073-478-0110)へ。
駅長たまのツイッター @ekichoTAMA
【よんたまちゃんの貴志駅駅長代行勤務日】
ニタマ駅長の公休日(水・木曜)に
貴志駅にて勤務しております。永明(えいめい)と良浜(らうひん)に
七夕のプレゼント

オスの「永明(えいめい)」とメスの「良浜(らうひん)」の交尾が6月に確認されました。妊娠に至れば秋頃の出産となる見込みです。

氷でできた大きな星の近くで、永明はおいしそうにタケノコを食べていました。



7月7日はパンダファミリーにとって特別な日。20年前に良浜(らうひん)の母・梅梅(めいめい)と永明(えいめい)が出会った記念の日です。この2頭の出会いを機に、関わるすべての人々のしあわせを願う「しあわせ計画」がスタートしました。それから今年で20年目を迎えたことを記念して、しあわせ計画を支えてきた永明と良浜へ七夕にちなんだプレゼントが贈られました。

お問い合わせは、
アドベンチャーワールドインフォメーション
(ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。
公式ツイッター @aws_official
ホームページ <https://www.aws-s.com/>